

今回は、「よくある社員の間違い行動」という小冊子からです。

社内で仲がいいのは、あまり評価の良くない人である

あなたが社内で仲がいいのは、どんな人だろうか？具体的に、ひとりひとり顔を思い出して見てほしい。次に、その人たちは、社内で評価の高い人か？ふつうの人か？評価の低い人か？を考えてみてほしい。

「う～ん、そう言われてみると、評価の高い人というより、ふつうか、低い人ばかりだなあ…。評価の高い人ってなんとなく好きになれない人ばかりだし…」そんな人にこそ、考えてもらいたいのが今回のテーマだ。「類は友を呼ぶ」という言葉をご存知だろうか？「人間は、同じような人で集まる」という意味である。

これは社内でも驚くほどそうである。評価の低い人は、後ろ向きな発想をする人、批判ばかり多くて行動が伴わない人、意欲のない人が多い。そういう人は、なぜかそういう人たちで群がるものだ。あなたの仲のいい仲間がそうであるなら、あなたもそうである確立は非常に高い。この集団は、自分が成長しようと思わなければ、非常に居心地のいい集団だ。

「成績が上がらなくて仕方がないよ。商品が高いたからさあ。〇〇さんはがんばっていると思うよ」「やる気なくなっちゃうのも仕方がないよ。上司の〇〇課長、むかつくもんね。俺んとこの〇〇課長もさうでさあ…」

「うまくいかなかったんだって、仕方がないよ。あまり気にしない方がいいよ。もともとうまくいく仕事じゃないんだから」

などなど、自分たちは悪くない、会社や上司が悪い、仕方がない、そんな傷をなめ合う集団だからだ。どんな会社でも 3 割以下、ダメな会社は 7 割以上がこんな集団に属している。ように感じる。

もしあなたがそんな集団の一員になっていたら、一刻も早く抜け出すことだ。付き合う人の影響は恐ろしいほど大きい。あなた自身がどんどん駄目になっていくからだ。確かに、前向きな人、現状を変えようと努力する人、意欲的な人の集団の中にいると、頭も使うし、体も使うし、日々自分にいい意味でのプレッシャーを要求される。しかし、そういう中で刺激や影響を受けることが、自分の成長につながるのである。

「類は友を呼ぶ」とはどんな意味ですか？

()

自分が成長しようと思わなければ、どんな集団だと言っていますか？

()

どの会社にもこのような人間は何割いると言っていますか？

()

前向きな人、現状を変えようと努力する人、意欲的な人の集団の中にいると何を要求されますか？

()